

予算補正など審議

災害復旧費(百千円)を予算化

町条例の一部改正も議決

町議会定例会が九月二十五日午前十時から役場会議室に招集され、議案五件と認定案三件の審議、それに協議事項三件の協議が行われ、それぞれ次のとおり決定しました。

◇ 予算の補正は本年度第三回目で、補正額は一千五百四十一万四千円を追加。したがって、予算総額は二億六千四百七十五万四千円となりました。補正内容は約一千二百万円が台風7号による災害復旧に関連した予算で、土木と農地関係の一部を除き災害復旧事業費を予算化したものです。補正された主な項目は：
 △災害関連予算▽応急対策費百二十六万六千円▽土木災害復旧費三百九十八万三千円▽農地関係災害復旧費五百五十四万四千円▽教育施設災害復旧費四十六万四千円▽林道災害復旧費七十六万四千円
 一般的経費としてスズガダ林道開設負担金九十五万六千円のうち百五十万円林道建設費等が主なもの。一方、主な財源は、▽地方交付税六百七十一万一千円▽国県支出金六百四十七万六千円▽寄付



伊東新教育長

教育長に伊東悌輔氏

委員長 田中氏 新コンビの活躍に期待

は、過去三期を終えた田中平蔵氏が再選されました。ついで教育長の選任にあたっては、九月二十五日開催の町議会の同意を得、十月一日付の発令で教育委員(荒河民二氏の後任)に任命された伊東悌輔氏(前教委教育課長)が、新しい教育長に選ばれ就任しました。

ここに、田中・伊東の新コンビが誕生したわけ、町教育行政員との話し合い、帳簿検査など、六時間余にわたる異教委委員会のきびしい審査を、同校はりっぱにパスしたのです。また表彰式当日には、原田親児会長が研究発表を行ない、参会した保健関係者に深く感銘を与えました。

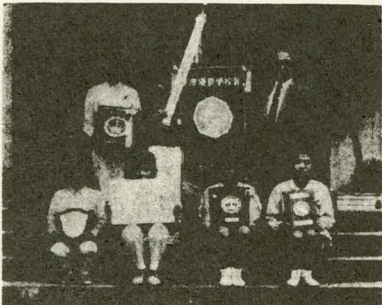
なお、同校では、昭和四十四年十月にも健康優良学校標準一位となっており、最近では「よく明るく強い子」をめざして、

下川小、県一位に輝く

健康優良校で 保健活動の成果実る

十月三日、県中小企業センターにおいて、昭和四十四年度健康優良学校(小規模校)の県一位として、下川小学校が、はえある表彰を受けました。

同校は、昭和三十年に現在地へ新築以來現在に至るまで、地域ぐるみの保健活動を続けてきました。わけても校医の指導、PTAの組織活動は、同校保健活動の推進力となり、また支えとなって、十余年にわたって積



児童代表の手に輝く賞品のかずかず

み上げてきた研究、努力の実績が、このたびの受賞となって県下に認められたものです。

去る六月の書類審査および七月十日の实地審査の結果、晴れの受賞校に選ばれたわけですがなかでも实地審査は厳格な審査基準で行なわれました。

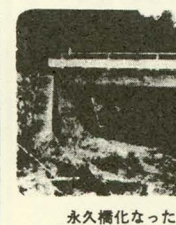
集団行動、教科学習(保健学習を含む)、給食指導、児童保健委員会、放課時の遊び、施設設備の利用状況、児童への質問、

三津瀬橋、永久橋に

農道桑原線も改修なる

町道の改良整備は、町の重要注目されることです。

なお、新教育長に就任した伊東悌輔氏は、旧下川村書記から東栄町職員もあわせ勤続二十年のベテランで、この間、三十五年十二月に建設課長、ついで四十二年四月には前任の教育課長に就任。過去三か年半、教育行政に携わってきただけに、教育全般に精通した適任者としてその手腕が期待されます。



永久橋化になった三津瀬橋

政にとつて、この進展が大いに注目されることです。

夏目善治氏(任期満了)の再選任が認められました。

教育委員選任については、荒河民二氏の任期満了に伴い後任として伊東悌輔氏(教育課長)の選任を認めた。

以上で本会議を終了。引き続き協議会を開き、次の事からの協議が行われました。

一、交通安全ゼロの日の実施について(広報月号紹介)

二、町道二級二級路線の認定に

この認定については経済建設委員会に一任することに決定。三、バス対策について

ろから、こんどの改善になったものです。

工期およそ百二十日間、事業費は三百六十万円。橋の全長八・四五メートル、幅員四メートルのりっぱな永久橋です。



完工した桑原農道

農山村過疎地域のバス運行に對し廃止または減少の傾向にあるので、これらの対策を協議。

公民館前から桑原部落を断絶している道路です。こんどの拡幅改修によつて、自動車の導入も可能になり、産業の振興にも大きな効果が期待できます。

改修延長は二〇九メートル、幅員が三メートル。事業費は三百十万円が投入されています。

おわびとご紹介

先月号(一六号)の三面でご紹介した八十五歳以上の長寿者のうち、次のかたがたが掲載もれになっていました。謹んでおわびするとともに、次のおご紹介いたします。

▽園地区
真田 じつ85 中野佐一85

▽振草地区
伊藤 かん85 したがって、総数は六十名になります。

商工業振興資金融資

あっ旋のご案内

金融機関との取り引きが困難な商工業者に、事業施設の改善に必要な設備ならびに運転資金の融資あつ旋を次の要領で行なっています。

一、金額：二百万円以下。
 二、用途：店舗・工場倉庫・従業員福祉施設の新築・増設
 三、愛知県信用保証協会の保証対象資格があるかた。
 四、融資の条件
 一、金類：二百万円以下。
 二、便途：店舗・工場倉庫・従業員福祉施設の新築・増設
 三、それに機械器具の購入などに要する資金および事業上の運転資金。
 三、期間：返済：設備三年以内
 四、利率：日歩二銭。
 五、信用保証料：五十万円まで日歩二厘、五十万円百万円日歩三厘七毛、百万円以上日歩三厘七毛。
 六、担保：原則として要する、ただし事情によつては無担保が対象です。
 七、保証人：個人の場合一人以上、会社の場合二人以上。
 八、申し込み場所
 東栄町役場内 商工会

愛の献血 実を結ぶ

丸山君の心臓手術成功 よかった！もうすっかり元気に

本紙八月号で紹介した大字振草字下粟代丸山君(19歳)は、先天性の心臓疾患を治療するため、去る九月十二日に国立豊橋療養所で手術を受けましたが、力君を取りまく多くの人たちの善意に満ちた「愛の献血」と、自らの強い生命力を支えられて、みごとに大手術を克服。いまでは日ごとに快方に向い、近く退院して自宅療養できるまでに元気になりました。おめでとーよかったです。

療養所の話では、「一十月なかばごろには退院できるでしょう」とのこと。ほんとうにおめでとー。心から力君の健康回復をお祈りするとともに、一日も早く全快して学業に励むことができるよう祈願します。

ところで、医学の著しい進歩はあっても、やはり心臓手術もなれば、本人はもちろん、家族をはじめまわりの人たちの心配はひとしおのものがあったはず。しかも、こうした大手術にはどうしても多量の新しい血液が必要であり、これを確保することが、まず第一の心配です。

丸山力君の心臓手術が、九月十二日に国立豊橋療養所で完了し、みごとに成功しました。その後の経過も良好で、一カ月たったいまでは、もう、すっかり元気になって明るく療養の日々を過ごしています。

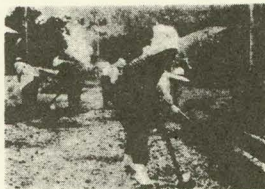


献血前の適性検査を受ける本郷高校生たち

きれいな町になった町の動脈 道路愛 道務仕 みなさんのご協力に感謝

血を行なったのです。この日、参加した人たちは、本郷高校の生徒三十名、一般では地元振草などから十二名、あわせて四十二名、それに六名が手術当日に採血し、そのために、つごう四十八名(うち採血不能五名)が「愛の献血」に参加していただいたことになりました。このように、多くの人たちの人道愛に見守られながら、丸山

君は心臓手術という大きな難関をりつぱりに克服しました。そして、ひとりの尊い生命を救おうとする善意の結晶「愛の献血」が、みごとに実を結んだといえるのです。また、東栄町としても、近來にない明るい心あたたまる話題の一つといえましょう。町では、関係したみなさんがたのご協力に対し、心から感謝いたしております。



汗の奉仕ご苦労さま……(本郷地内)

みんなの保健

夏から秋への健康作戦

(16)

夏バテ・疲労感・脱力感といったものを伴って、夏から秋へ生活が切り換えられています。夏型と冬型の移行期は、犬や猫を飼ったことのあるかたはご承知でしょうが、夏毛と冬毛が生えかわります。

もちろん、人間のホルモン・自律神経にも同じような変化がおきますから、随分秋から秋にかけて、ある程度の体調の変化があるのは生理現象です。

八月十五日過ぎには、ほとんど毎年、最初の秋台風の上陸があり、神経痛や喘息など、ストレスに敏感な持病をもっているかたは、古傷を思い出しやすいとい、夏バテ・疲労感・脱力感と、多くの人をおそえます。ある

意味では、生理反応「生きていく証」といえることもできます。しかし、それらも度をこせば、不愉快で少し苦痛となります。

高温多湿の日本の夏が、ラジエーターのスイッチにあたる自律神経中枢の間脳のオーバードレートを招きやすく、これがストレス刺激となつて、半健康・不定常訴にムチをあてることになりやすいのは風土的条件です。

「カロリーの高ければ疲れないだろう」という高カロリーの流行がある場合では、オーバードレートを招きかけていることでもあります。常識ですが、せい

毎週木曜日に移動班

保健所 東栄支所の廃止

これまで本郷にあった設置保健所東栄支所が、十月一日から県の合理化計画によって廃止されました。

このため、設置保健所では、当町の住民に対する保健所の業務が低下することのないよう、と移動班を編成し、次のような計画にもとづいて、すでに十月ははじめから実施に踏み切っています。みなさんの十分なご利用を保健所では望んでいます。

移動班の実施業務
 ◎本郷への出張日程
 日 時 毎週木曜日
 午前十時半～午後三時
 ◎事業の内容

近づく狩猟シーズン

違反・事故防止に万全を

ことしも十一月一日から狩猟シーズンに入り、最近では、地域の開発が進まじく、森林原野も変化をもち、野生鳥獣の減少傾向が目だっています。狩猟愛好者はますます増加の一途をたどり、ことしの猟期には、狩猟免許を受ける人が、町下では一万人を越え、町内でも百二十人を上回るものと予想されます。

このように、狩猟者の増加に伴って、各種の危険がそこそこも心配されます。狩猟免許を受ける人には、講習会で銃器の取扱いをはじめ事故防止に十分な注意と指導があるわけですが、狩猟者自身、今後いつそ法令を守ることを、猟場の安全を確認して他に迷惑をかけないよう実施する事業の内容は、原則として、これまで支所で実施してきた次の事業です。

- ①個別健康診断、②集団検診、③健康指導、④試験検査、⑤食品衛生監視、⑥環境衛生監視、⑦健康相談、⑧乳幼児検診、⑨家庭訪問指導、⑩各種申請書・届出書受理
- なお、十一月十四日と四十五年二月十三日には、振草地区を対象に要代小学校で移動保健所の開設が決まっています。

青少年に

よい本を

灯火親しむ季節をむかえ、青少年によい本を与える運動が十月十六日から十一月十五日まで、県下一斉に展開されます。

この運動は、家庭と地域社会の人びとが、一つになつて、青少年にとって好ましくない本を整理するとともに、子どもたちのために、よい本を贈ったり地域に子ども会文庫をつくるなど、次代になり青少年によい本を、よい文化財を与えようとするものです。

この運動では、よい本に親しむ方法として親子二十分読書を勧めますが、一冊の本を子どもが読み、これを親がきく、そして話し合います。これが、暖かい心のかよいあいを高めることになり、健全な育成に役立つものです。

この運動を契機として、身近な問題の解決をはかるようにしたいものです。

青少年によい本を、

度がこのほど一部変わり、住民基本台帳に登録してある者には、必然的に選挙人名簿にも記載され、逆に基本台帳にない者は職権で抹消される仕組みになりました。これが、これまででの届出制は全くなくなり、住民登録のある市町村でのみ投票できることになりました。

自ずから、随分秋から秋にかけて、ある程度の体調の変化があるのは生理現象です。

八月十五日過ぎには、ほとんど毎年、最初の秋台風の上陸があり、神経痛や喘息など、ストレスに敏感な持病をもっているかたは、古傷を思い出しやすいとい、夏バテ・疲労感・脱力感と、多くの人をおそえます。ある

意味では、生理反応「生きていく証」といえることもできます。しかし、それらも度をこせば、不愉快で少し苦痛となります。

高温多湿の日本の夏が、ラジエーターのスイッチにあたる自律神経中枢の間脳のオーバードレートを招きやすく、これがストレス刺激となつて、半健康・不定常訴にムチをあてることになりやすいのは風土的条件です。

「カロリーの高ければ疲れないだろう」という高カロリーの流行がある場合では、オーバードレートを招きかけていることでもあります。常識ですが、せい

ことしも十一月一日から狩猟シーズンに入り、最近では、地域の開発が進まじく、森林原野も変化をもち、野生鳥獣の減少傾向が目だっています。狩猟愛好者はますます増加の一途をたどり、ことしの猟期には、狩猟免許を受ける人が、町下では一万人を越え、町内でも百二十人を上回るものと予想されます。

灯火親しむ季節をむかえ、青少年によい本を与える運動が十月十六日から十一月十五日まで、県下一斉に展開されます。

度がこのほど一部変わり、住民基本台帳に登録してある者には、必然的に選挙人名簿にも記載され、逆に基本台帳にない者は職権で抹消される仕組みになりました。これが、これまででの届出制は全くなくなり、住民登録のある市町村でのみ投票できることになりました。

広報通信欄



秋の交通安全運動の成果を生かそう



交通安全街頭パレードする東栄中バンド

秋の行楽シーズンの訪れとともに、十月六日から十日間、全国いっせいに秋の交通安全運動が行なわれました。

活に大きな不安をあたえています。運転者も歩行者も、お互いの立場を理解して、安全な通行に心がけ、交通事故ゼロに向ってこの運動の成果を十分生かしてほしいものです。

最近、としよりと子どもが交通事故の被害者になる率が目たつて高くなりました。ことしの七月末日現在、県下では百六人のとしよりと七千八百八十五人の多くの人がけがをしていました。

自動車税の納税はお早めに 十月は、自動車税の後期分を納税していただく月です。

ふるさと歌壇 (八月詠草入選歌) 岩山の峰の岩秀にあかあかと夕日映えつつ風なきにけり

第二回「文化祭」へどうぞ

青年団員が、お互いの教養をたかめ、仲間どうしの親睦を図るとともに、青年団に対するみなさんのご理解をよりいっそう深めるため、東栄町青年団協議会では、「第二回青年文化祭」を宇宙時代でも、道路上で自動

青年団員が、お互いの教養をたかめ、仲間どうしの親睦を図るとともに、青年団に対するみなさんのご理解をよりいっそう深めるため、東栄町青年団協議会では、「第二回青年文化祭」を

NHKでは、ことし十月一日から、監視者のみなさんとNHKとの結びつきを、いっそう深める運動を全国いっせいにくりひろげます。

このほか、全国の小・中学生から「交通安全ステッカー」を募集して、入選作品をステップで使用するほか、「安全教室」などの交通安全関連番組で随時使用します。

みななの方で 犯罪防止は 農業期や行楽シーズンたけなわで、家庭を「るす」にする機会が増えています。

住みよい郷土をつくる郵便貯金奨励運動はじまる

郵便貯金で明るいくらしを、明るい豊かな暮らしを築くために貯金は必要です。

この郵便貯金のお金は、国の財政融資資金として、大蔵省の資金運用部を通じて、私たちの県や市町村をはじめ公社、公団、公庫などに貸し出されています。

この運動は、郵便貯金がこのように私達の日常生活に密接なつながりを持つていて、ことをより多くの皆さんに知っていただくこととするものです。

この運動は、郵便貯金がこのように私達の日常生活に密接なつながりを持つていて、ことをより多くの皆さんに知っていただくこととするものです。

みなさんとNHKを結ぶ月間 10月は NHKでは、ことし十月一日から、監視者のみなさんとNHKとの結びつきを、いっそう深める運動を全国いっせいにくりひろげます。

このほか、全国の小・中学生から「交通安全ステッカー」を募集して、入選作品をステップで使用するほか、「安全教室」などの交通安全関連番組で随時使用します。

戸籍の窓口 (九月受付分) よろこび 出生児 保護者

郵便貯金で明るいくらしを、明るい豊かな暮らしを築くために貯金は必要です。

この郵便貯金のお金は、国の財政融資資金として、大蔵省の資金運用部を通じて、私たちの県や市町村をはじめ公社、公団、公庫などに貸し出されています。

この運動は、郵便貯金がこのように私達の日常生活に密接なつながりを持つていて、ことをより多くの皆さんに知っていただくこととするものです。

この運動は、郵便貯金がこのように私達の日常生活に密接なつながりを持つていて、ことをより多くの皆さんに知っていただくこととするものです。

みなさんとNHKを結ぶ月間 10月は NHKでは、ことし十月一日から、監視者のみなさんとNHKとの結びつきを、いっそう深める運動を全国いっせいにくりひろげます。

このほか、全国の小・中学生から「交通安全ステッカー」を募集して、入選作品をステップで使用するほか、「安全教室」などの交通安全関連番組で随時使用します。

戸籍の窓口 (九月受付分) よろこび 出生児 保護者

- 伊藤千寿子 勝五 中設案
伊藤かより 光男 下田
伊藤佳織 正美 下田
池田由美 孝太郎 振草
市野瀬淳子 一義 振草
かなな年輪 (死亡)
氏名年輪 世帯主 住所
伊藤誠吉 49 正孝 振草
金田義一 74 功 月
杉野きみ 83 首次郎 三輪